

令和 7 年度第 2 回利用者懇談会議事録

令和 7 年度 第 2 回 生涯学習センター利用者懇談会
日時： 令和 8 年 3 月 24 日（火） 19 時 00 分～21 時 00 分
場所： 東久留米市立生涯学習センター 学習室 4
出席者： 利用者懇談会委員 【学識経験者】 1 名 【利用者代表】 3 名 【指定管理者】 施設長、設備管理責任者 【関係行政機関職員】 生涯学習課長 生涯学習課係長 事務局 【指定管理者】 副施設長 8 名の委員の内 7 名が出席、過半数の出席にて会議を開催 欠席者：副会長 開催の目的 指定管理者が管理運営を行う東久留米市立生涯学習センターの指定管理期間中の運営を適正かつ円滑に行うために、市民のご意見等を伺う場として利用者懇談会を設置する。
議題： (施設長) 「生涯学習センター利用者懇談会設置要綱」には「第 3 条 懇談会は、委員 10 人以内で構成する。」とあり、現在委員の方は合計 8 名。 本日は、8 名中 7 名の委員にご出席いただき、「生涯学習センター利用者懇談会設置要綱」第 6 条に定める「過半数」に達していることをご報告する。 これまで同様当懇談会は原則として公開扱いとなり、事前に傍聴希望者へのご案内を HP に掲載している。傍聴希望者がいる場合は後ほど入室していただく。（→最終的に傍聴者なし） 今回の議事録については前回同様、後日委員の皆様にご確認いただいた後、センター HP で公開する。 それでは会を進めるにあたり、初めに本日用意した資料を確認させていただく。 <配布資料> 1. 次第 2. 資料 1 令和 7 年度 東久留米市立生涯学習センター利用統計 3. 資料 2 令和 7 年度 東久留米市立生涯学習センター事業一覧【実績報告】 4. 資料 3 令和 7 年度 施設維持管理報告【実績並びに今後の予定】 5. 資料 4 令和 8 年度 東久留米市立生涯学習センター事業計画 6. 資料 5 令和 7 年度 生涯学習センター利用者アンケート集計結果 7. 資料 6 東久留米市立生涯学習センター利用者懇談会委員名簿 1. 開会（進行役 施設長） それでは次第に沿って進めさせていただく。次第の 1～4 までの進行を私のほうで務めさせていただく。 2. 市担当者紹介（生涯学習課より自己紹介と挨拶） 3. 設備管理者、事務局紹介（設備管理責任者、副施設長より自己紹介と挨拶） 4. 会長挨拶 大学は知能の先端という立場ではあるが、水平方向での学びが昨今重要視されている。生涯学習センターでは、水平方向での学習というところも進んでいるところがあると思うので、どのような講座が実施されたのか楽しみにしている。

5. 報告（進行役 会長）

次第に沿って、令和 7 年度事業実績「運営・自主事業」に関して施設長より、「施設維持管理報告」を設備管理責任者に報告をお願いします。

（施設長）

【資料 1】令和 7 年度 東久留米市立生涯学習センター利用統計

「1. 月曜利用者数推移」

- ・ 4 月のホール利用人数が変更になっている。（黄色の部分が修正）
- ・ 7 月のまろにえ祭りについても利用人数の修正を行っている。

上半期の利用人数は、前年度に比べて 1000 人増えている。今年度利用人数は、10 万 7 千人を超える見込みと予測している。

「3. 生涯学習センター利用実績（月別総数）」

- ・ 修正のあった、まろにえ祭りの部分について、詳細をご報告。

祭りの参加者は 5872 人→前回懇談会で報告した人数から 10 人ほど増加した。

長坂委員のアイデアであったキッチンカーを採用して、レイアウトなどの検討を行った。

40 周年にふさわしいイベントになり前回は +700 人になった。

【資料 2】令和 7 年度 東久留米市立生涯学習センター事業一覧【実績報告】

<ホール事業>

（実績）

- ・ 9/28 上野耕平・三浦一馬デュオ・コンサート featuring 高橋優介

今年度は演奏だけであったが、次年度以降はワークショップの依頼も行う予定である。

バンドネオンというのは知名度が低いと思っていたが、市民の方からの反応もよかった。

当日は、静かに音を楽しむお客様が多く好評であった。

- ・ 4/11、7/17、10/1、1/30 昭和歌謡コンサート

次回のチケット販売については、諸事情により公演当日の前売り券(先行)発売が難しくなる。

そのため、電話か WEB で別日にて設ける予定。当日の物販については実施予定。

来場者 252 名、チケット先行販売分 162 枚、来場者の多くがチケットを購入いただける公演。

今回は、選曲が好評であった。

休憩時間中のチケットの先行発売については、休憩前に演奏を聞かずに出ていく人がいたため廃止。

新聞折込を実施したところ非常に効果があったため、広告効果を感じている。

- ・ 11/30 眠れる森の美女

事前にバックヤードツアーを実施した。大変好評で 30 人の定員がすぐに埋まった。

0 歳以上入場可としているが、未就学児なども静かに鑑賞をされていた。

この時期に、インフルエンザが流行しており来場率があまりよくなかった。

- ・ 12/20 まろにえクリスマスコンサート 竹田悠一郎氏

40 周年のクリスマスコンサートを行っていただき、トナカイの衣装や多様な演出を実施していただいた。

初めての試みとして、楽曲のリクエストを行い 7 曲ほど応えて演奏いただいた。

お子さんから大人まで幅広い方に喜んでいただいた。

妹様（竹田奈津穂氏 ピアニスト）の曲なども演奏いただいた。

こちらのコンサートは、無料で通常は来場率が悪いため、定員を上回る 700 枚のチケットを配布していたが、約半数の 380 名の来場があった。

- ・ 2/10 アウトリーチコンサート

東久留米市立第三小学校に出向いて演奏を実施した。

事前に小学校にリクエストを行い、その曲が流れた際には非常に盛り上がった。

また、鑑賞マナーをお伝えすることで、非常に学校からも好評を得た。

・2/15 まろにえ寄席

入場率 96%チケットは完売。

演目に加えて、内容が非常に面白い内容であった。この機会をきっかけに古典芸能に関心を持っていただけている。

・2/21 海援隊

東久留米の年齢層に非常にマッチした公演であった。入場率は 99%であった。

福岡や和歌山などからの来場もあったため、シティセールスを行い、市内名産品の販売を行った。

武田鉄矢の話などが非常に面白く、熱心なファンが多くいらっしやった。

アンケートでは、子供から大人まで好評であった。

・3/7 みんなのクラシックコンサート 40 周年

これまで同コンサートの運営に尽力した、力久様がお亡くなりになられてからの初めてのコンサートであった。

お知り合いの方などからお言葉や追悼があった。

子どもが参加できるクラシックコンサートは珍しいという声をいただいた。

こちらは 700 枚チケット配布、306 人来場であった。

・3/20 木山裕策講演会コンサート

様々な年齢層の来場があり、関東近郊などから多くの方がいらっしやった。

トークが非常に上手く、来場者も楽しんでいただけた。

15 歳の方から「生きる希望」を見つけたというアンケートもいただいた。

・3/29 サークルフェスタ実施予定。

<アウトリーチ> 1 事業（東久留米市第三小学校）

<生涯学習事業>

・放課後講座を 9 月～毎月 1 回の計 7 回

・スマホ講座（基本・応用）

・親子参加型講座 2 講座「おとなも子どもも三原色粘土でクリスマスケーキをつくろう」

「親子で星空を観察しよう」

<その他>

・夏の学習室開放

・冬の学習室開放

・春の学習室開放（今回、初めての実施）

・まろにえサークル見学会

・東久留米市スポーツ健康ウィークパネル展

・漢字検定

・ダブルダッチ WS の実施

小学生を対象にダブルダッチを実施して非常に根強い人気がある。

5 年連続参加していただいている方もいる。

・パワフルプロ野球の e スポーツ事業

e スポーツ事業については、初めての実施であったがインターンシップの方なども含めて実施を行った。

世界大会に出場されている方を講師にして、非常に白熱をした体験をしていただけた。

・プログラミング講座

スクラッチというアプリケーションを使用した事業を実施した。産官学連携としてグローブライド株式会社様と東久留米総合高校にご協力いただきながら実施をした。

正解は 1 つではないという課題解決型のプログラムを実施できたと感じている。

・てくてく散歩

自由学園の創設 100 年と昭和 100 年と合わせて、実施。当日は、写真を撮影いただきながら展示なども実施した。フィールドワークを兼ねて、東久留米市にこのようなものがあるのかという発見にもつながった。

地域のアーカイブプロジェクトとして実施ができたと感じている。

・クリスマスリース

親子だけではなく、一般の方一人でも参加できるように変更をしたところ、お子様よりも大人が多くなった。このような機会を求めている方がいることを感じた。

・星空講座

唯一屋上に立ち入ることができる機会になっている。一般の方についても参加を受け付けたところ非常に好評。訂正 500 円→600 円

・サークルフェスタ

SNS などでの発信を行い、16 団体中 10 団体で見学があった。

・スポーツ健康ウィーク

近隣の直売所などについてマップにすることで、視認性が高く見学者が増えた。

・漢字能力検定

準会場として認定を受け、生涯学習センターが学びの場であるという認識が増した。学生などがロビーで勉強する姿が増えたと感じている。

定員がもともとは 20 名であったが、級で参加者の傾斜をつけて最大 45 名で参加者 40 名であった。

次回の問い合わせについてもかなりいただいている。

意見・感想

(利用者代表)

参加をしていなくても、施設長の詳細がわかる説明で聞いているだけで楽しい。

(利用者代表)

駅前や家に届くチラシなどを見てワクワクしている。今年度は特にそう感じている。

(指定管理者)

ありがとうございます。今年は 40 周年で特別なロゴを付けていた。

(設備管理責任者)

【資料 3】令和 7 年度 施設維持管理報告【令和 7 年 8 月から令和 8 年 3 月までの修繕工事他実績】

・8 月電動式移動観覧席部品交換修繕

一部の椅子のスプリングが故障していたが、複数破損があったため修繕を発注した。

・GHP

館内複数で故障が発生したため交換を行った。

・集会学習室 1

9月のゲリラ豪雨により、屋上のキュービクルから水が浸入し雨漏り発生。
ベニヤなどで仮修復を行っている。

・室内機

風向を調整する部品を交換している。

・観覧席

交換修繕

令和 6 年度維持管理報告となっているが令和 7 年度に修正した。
報告以上

(設備管理責任者)

【資料 3】令和 8 年度 施設維持管理計画 (案)

- ・建築設備定期検査を実施。一部すでに改善済み
- ・事務所内空調機と和室の空調機について異音が発生しているため調査を実施。

(施設長)

【資料 4】令和 8 年度 東久留米市立生涯学習センター事業計画

今期は 4 期目となる。40 周年記念事業に大き目のイベントを組んだので、
来期はインクルーシブ、業務効率化、施設維持管理の予防保全に力を入れていきたいと考えている。

全館イベント 1 イベント (図書館との共同企画としてのキッチンカーができそう)

ホール公演 10 公演

生涯学習事業 11 講座

その他 4 事業を予定している。

・まろにえ祭り

図書館にご協力いただき休憩室をお借りできそう。次年度もキッチンカーを呼ぶことで検討。7 月 19 日に実施予定。

・昭和歌謡コンサート

年 4 回実施予定

・森山良子コンサート

10 年ぶりに東久留米でコンサートを実施する。

・トリオコンサート

公演前にサクソ講座を実施する予定。

・みんなのクラシックコンサート

公募により選ばれた方も参加予定。

・ミュージカル

白雪姫を上演予定。

フォトスポットなども設置を検討。

・クリスマスコンサート

出演者も観客も一緒にパフォーマンスを行う。

・秋川雅史

活動 20 周年の記念コンサートとして実施予定。

・アウトリーチコンサートについては、次年度も第三小学校になると思う。

・落語

プロの落語家の親子に、落語の公演をいただく予定。

・放課後講座は、昨年度と同様、年 12 回実施予定。

・大人向け講座

コミュニティーコーピングを実施して、超高齢化社会を体験できるゲームを実施予定。

ひばりが丘団地にお住まいの方で、講師資格をお持ちの方がおり、お願いする予定。

・親子リトミック

親子が参加できる音楽講座を実施予定。

・てくてく散歩

スポーツ健康ウィークに合わせて、10 月に実施予定。明日館の見学についても実施予定。

・学習室開放

これまでは春の実施を行っていなかったが、これから開放を実施していきたいと思っている。

学生だけではなく一般の方もご利用いただいている。

・カフェでスマホ

高校生ボランティアを招き、デジタルデバインド対策として実施予定。

・漢字検定

初めての土曜日開催も設けて、幅広い世代の受験を期待している。また、学習意欲を高めることを意識づけていきたい。

SNS などでも有効に活用していく。

・サークルフェスタでは、学ぶことの重要性を感じていただくことのできる機会を提供する。

【資料 5】令和 7 年度 生涯学習センター利用者アンケート集計結果

・予約システム（予約の取りづらさ）について

8 月より抽選申込枠数を 12 枠に制限したことで、予約の取りづらさへの不満の声が減少した。

令和 6 年度満足 24.7%→令和 7 年度満足 51.3%

・その他、ご意見について

予約の取りづらさや利用環境、備品保管場所など、日常利用に関わる具体的なご要望をいただいた。

今後も、施設利用者へのサービス向上と、市民の居場所・学びの場・交流の場としての機能充実を図るため、いただいたご意見を真摯に受け止め、運営上対応可能なものから順次検討し、より利用しやすい施設運営につなげる。

(ご意見・ご感想)

(利用者代表)

どこの自治体でもそうであるが、不登校が増えているのではと感じている。外出できる子もいるが、周りに子どもがいると隠れる子もいる。また、不登校の子どものための施設は、利用条件があるため、利用できないこともある。そのようなときに生涯学習センターを活用できないかと思う。東久留米市内のある駄菓子屋では、不登校の支援なども行っている。出張駄菓子屋もやっている。生涯学習センターで不登校の支援というのは、初めのうちは来館者はいないと思うが、検討いただければ、楽しいことだけではなく、そのような子どもの居場所にもなるのではないか。駄菓子屋の店長曰く、算数の苦手な子どもが、お菓子を買うことで計算をすることができる体験になると思うとのことだった。そのような活用も検討してほしい。

(指定管理者)

検討する。

(利用者代表)

カフェでスマホ講座が良いと思った。若い世代の人で、高齢の方と話したいというボランティアがいらっしやる。高校生が来館をするきっかけづくりとしてできればと思っている。

(指定管理者)

甘納豆なども試食を行い、実施予定。

(利用者代表)

予約がなかなか取れないということが現状である。満足度が上がってはいるがまだまだであると思うし、生涯学習センターとしてだけでなく、公共施設の予約枠が取れるようにしていただきたい。ホールなどもあり、会議室の多さでは生涯学習センターが市内でメインと考えている。予約の枠の調整をしていただいていることは理解している。

(指定管理者)

施設の抽選申し込みは、8月より12枠制限を実施している。だいぶ変わったという声もあるが、変更気づいていない方もいらっしやる。

(利用者代表)

そこがもう少し利用できるよになると嬉しい。私がやっている団体は、5月分がすべて落選してしまっているので、そこが改善されていくことができればもっと満足度も向上していくのではないか。

また、サークルフェスタが3回目となり参加団体が減ってきている。その理由はあるか？

(指定管理者)

告知などの不足だと思う

(利用者代表)

去年の団体が減っているので考えてほしい。毎年少しずつでも団体数が増えることが大事だと思う。告知のタイミングが遅くなっていることが原因ではないか？ 駅のポスター掲示が今年は遅いと感じた。早めにポスターなどを目立つメインのところに掲示してほしい。

(指定管理者)

参加団体の募集期間が短めであった。説明会に参加していない方などもいらっしやった。祝日の開催を避けるようにしている。

(利用者代表)

祝日は避けていただいたのは良かったが、昨年参加した団体に声がけをしていただけるとありがたい。毎年参加団体が増えることが望ましい。

(利用者代表)

まろにえ通信については、ホールの主催公演しか掲載されていない。文化協会などのイベントを広告枠以外で他の団体が開催しているイベントも掲載してほしい。1つを大きく載せることをせずに、無料の枠も用意してほしいと思う。この場所が賑わえばよいと思っている。こちらは検討いただきたい。

(指定管理者)
検討していきたい。

(市) 漢検については施設長のチャレンジであったと思う。平日夜間の利用者の少ない時間を活用することができていると思っている。この話を学校にしたところ小中学校長より、ぜひ一元的にやってほしいとお声をいただいた。施設に負担がかかると思うが、次年度以降も実施をしてほしいと思っている。センターの中に問題集を置いていただくなど、良い取り組みであると思っているので継続してほしい。

(利用者代表)
新しい駐車場はいつからオープンになるのか？

(市)
4月1日からである。

(利用者代表)
センターに直結しているので、非常に良いと思っている。

(指定管理者)
そのため第3駐車場は廃止になる。4月以降のイベントでは使用するが、今後はコンポストなどを育てる講座を実施予定。

(利用者代表)
東久留米の公共施設の問題は、駐車場がないということである。なので、センターの駐車場が拡充されることは利用者としては非常にうれしい。

6. 自由討論

意見・感想・報告

(会長)
項目ごとに意見交換できたので、時間の関係で割愛する。

7. 事務連絡 (施設長)

次回令和8年度第1回利用者懇談会は8月頃を予定。

8. 閉会 (会長)

委員の皆様のご協力により本日の予定を無事終了することが出来た。

これにて、令和7年度第2回利用者懇談会を散会とする。

以上